

オレリエン・ハンターの スイスへの誘い

外 来 語



私は仕事の一環として、シニア・スクールで教えています。

主にキリスト教や西洋で見る宗教概念、天国と地獄、創世、来世といったものについて講義をしますが、国際理解の授業をすることもあります。

今回は国際理解の授業で、日本語における外来語について話してきました。皆さんがとても面白がってくれて、楽しい授業だったので、ここでも取り上げることにしました。

大まかに言えば、日本にない物（道具、料理など）や事（概念、技術など）が伝わる時、その物事の呼び方も元の言語のままカタカナを使って表記され伝わるというパターンが外来語の起源のほとんどです。日本に伝わった時から独特の意味を持ったり、由来が曖昧になったりするパターンも多く見られます。例はいくつかありますが、一つにしておきましょう。

合羽

一見、日本語に見えますし、響きも日本語そのものですが、実はポルトガル語の capa が由来です。漢字の「合羽」は、江戸時代から使い始めた当て字です。Capa とは「身をまとう上着」の意味ですが、江戸時代に伝わったラシャ製のカッパは厚手で防水性もあったため、雨具としても使われるようになりました。そして明治以降には、防寒具として用いるものが「マント」と呼ばれるようになり、雨具として用いるものを「カッパ」と呼ぶようになりました。

もともと日本語ではなかったことにきっと驚く人がいると思いますが、同じように元の意味と日本語での意味が違う言葉が意外にたくさんあります。

今回は、フランス語を母語にしている私ですから、当然フランス語から転じた日本語に目を付けました。フランス語という多くの人は無意識ながらも「おしゃれで、上品で、インテリ的」という印象を持っているようです。確かに芸術、料理、そして人文学（哲学、社会学など）といった分野において、フランス文化は優れていると言えますが、今回紹介する言葉は日本語で意外な意味、あるいは由来のものばかりです。

アンコール！

「では、皆さんのアンコールにお応えして、次の曲を聞いてください・・・」という場面が浮かぶのですが、アンコール (encore) はもともと「もう少し」、「また」あるいは「もう一度」という意味の副詞です。意味上では問題なさそうですが、フランス語ではコンサート会場では「アンコール」は使いません。観客がもう一曲を要

求する時に「ビス」(bis と書いて、ラテン語で「もう一度」の意) か「ユン・オートル」(une autre、「もう一曲」の意) と言います。

では、日本で使うアンコールの由来は…？英語圏にあります。英語で言うアンコールとはまさに演奏終了後の再演奏の事を指していますが、観客が「アンコール」でアンコールを要求することはないようです。ちょっとややこしいですが、なるほど！

シュール

その語は、シュールレアリスム (surréalisme、超現実主義) から来ました。ルネ・マグリットとサルバドール・ダリは代表的な画家ですが、ほかに大勢いて、日本では古賀春江、福沢一郎、北脇昇、瀧口修造は超現実主義の代表的な芸術家です。超現実主義と聞くと「現実を超越した非現実的なセンス」と誤解する人は多いようですが、「ものすごく過剰なまでに現実的なセンス」は正確な定義です。

誤解されやすいせいか、日本語でいう「シュール」は前者の「少し変な」「不条理な」という意味で使うことになっていて、形容詞として（シュールな）用いて、私も何回も耳にした言葉でした。昔から大好きなザ・ブルーハーツの TRAIN TRAIN という歌のなかで「南風に吹かれながら、シュールな夢を見ていたい」という歌詞がありますが、今回の調査のおかげでやっとその歌詞の意味が分かりました。ザ・ブルーハーツの曲は 1988 年でちょっと古いなので、「シュール」を使う人がまだいるか未確認ですが、死語になりかけている気がします。

バリカン

夏が近づくと髪をさっぱりするためにバリカンを使いたくなります。名古屋で留学したときに、バリカンを実際買いましたが、当時バリカンにどんな秘密があるかまったく気になりませんでした。フランス語ではトンスーズ (tondeuse、^{せん}剪毛機の意) と言いますし、英語ではヘア・クリッパーズ (hair clippers) ですから、まさか外来語には思いませんでした。

今回の記事を書くためにいろいろな外来語を調べているうちに、「バリカン」と再会しました。由来はフランスにある機械製造会社、Barriquand et Marre (バリカン・エ・マール) です。日本に定着したのは明治時代です。フランス駐在の外交官が「トンスーズ」を日本に持ち込み、2 年後に、ある理髪師が使用したことから普及したそうです。

以上で、外来語の面白さが伝わったと思います。では、次回までお元気で…